

2024年12月25日

三井物産リアルティ・マネジメント株式会社

## AM 業務受託に関するお知らせ (Otemachi One タワー)

三井物産リアルティ・マネジメント株式会社(本社：東京都千代田区、社長：大矢孝)は、2022年7月20日付プレスリリースにてお知らせした、株式会社かんぼ生命保険が出資する旗艦ファンド(MBRM ファンド)における取り組みとして、当社のスポンサーである三井物産株式会社が保有する「Otemachi One タワー」の建物区分所有権の一部を2024年12月25日付で取得し、アセットマネジメント業務を受託した上で、運用を開始しましたことをご案内いたします。

### 1. 本物件の特徴

「Otemachi One」は、三井物産株式会社が三井不動産株式会社との共同で推進した複合開発で、オフィス、ホール、カンファレンス、商業店舗、ホテル、そして大規模緑地広場を備えた、大手町エリアでは最大級の大規模複合ビルです。

高層階にフォーシーズンズホテルが入居する日比谷通り側の「Otemachi One タワー」(以下、「本物件」)、三井物産が本社を構える皇居側の「三井物産ビル」の2棟で構成されており、東京メトロ千代田線「大手町」駅のコンコースに直結し、その他、丸ノ内線・東西線・半蔵門線「大手町」駅、都営三田線「大手町」駅の計5路線が利用可能です。

本物件は、基準階専有面積が約3,730㎡(約1,128坪)とエリア最大級のオフィスフロアプレートを有しており、見渡しやすくシンプルな形状で効率的で多彩なレイアウトプランに対応します。また、専用食堂、フィットネス等の「Otemachi One」ワーカー専用のサービススペースや託児所が併設されており、様々なワークスタイル・ライフスタイルを総合的にサポートしています。

加えて、震度7まで耐えうる制震システムや非常用発電機による72時間電力供給、帰宅困難者の一時滞在施設及び、防災備蓄倉庫や防災井戸の整備等、国内最高水準のBCPサポートを有しており、テナント訴求力が高く汎用性のある施設です。

### 2. 本物件の概要

所在地： 東京都千代田区大手町

交通： 東京メトロ丸ノ内線・東西線・千代田線・半蔵門線「大手町」駅、  
都営三田線「大手町」駅 直結

敷地面積： 約20,900㎡(Otemachi One 全体)

延床面積： 約358,700㎡(同上)

竣工時期： 2020年2月

規模・構造： 鉄骨・鉄骨鉄筋コンクリート造陸屋根地下5階付き40階建(本物件)

当社は、これまで培ってきた不動産ファンドの組成や運用に関する知見を活かし、三井物産グループ、かんぽ生命保険の強みも活用し、運用中の MBRM ファンド、私募リート、私募ファンド、データセンター開発型ファンドを中心に幅広く不動産アセットマネジメント事業を推進して参ります。

関連リリース

●三井物産株式会社

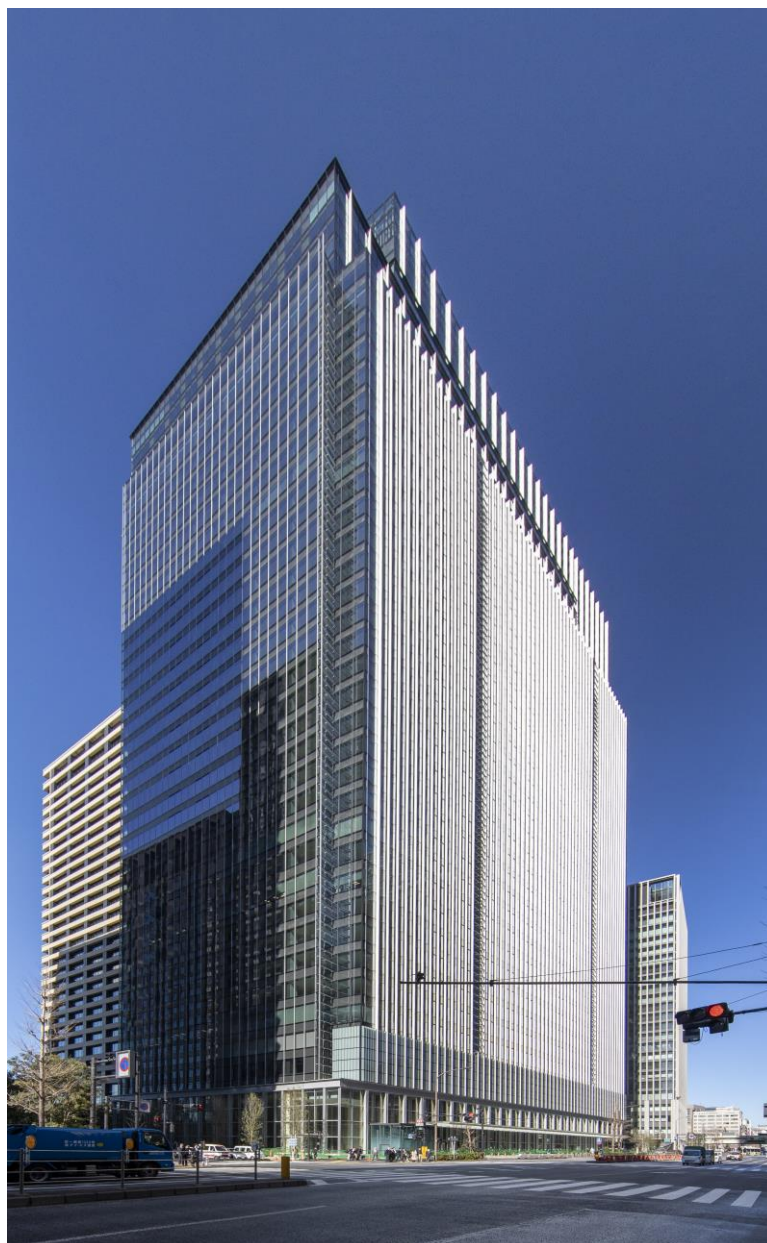
賃貸用不動産の一部譲渡に関するお知らせ

●当社

旗艦ファンド組成のお知らせ「MBRM ファンド」

旗艦ファンド（MBRM ファンド）運用資産総額 1,000 億円を突破

【写真】





### お問い合わせ先

三井物産リアルティ・マネジメント株式会社

業務管理部 電話番号:03-5210-8940